



タウンミーティング



だれでもディスコ



みちクル社会実験



おにクルファミリーキャンプ



ダムパークいばきたフェスティバル



オープンカンパニー



まちづくり検討会議



蚤の市



おにも見にクルアート展

特集

共に創る

次なる茨木

「こうなったらいいな」

1人の思いからでも

共創は動き出す

共創とは、さまざまな楽器と歌声、ダンスで奏でるセッションのようなもの。個々が響き合うことで想像を超えたハーモニーが生まれます。「これ、おもしろそう」「こうなったらいいな」——そんな一人ひとりの思いが、さまざまな出会いをきっかけに少しずつ形になり、やがてまちの活力へとつながっていきます。

本市では、行政・市民・事業者・大学など立場や得意分野の異なる人たちが出会い、新たな活動を生み出すことを通じて、豊かさ、幸せを実感できる「共創のまちづくり」が進んでいます。

問合せ先 共創推進課 ☎072・631・0277

今日も新たな活動が次々と

みんなの実験場、おにクル

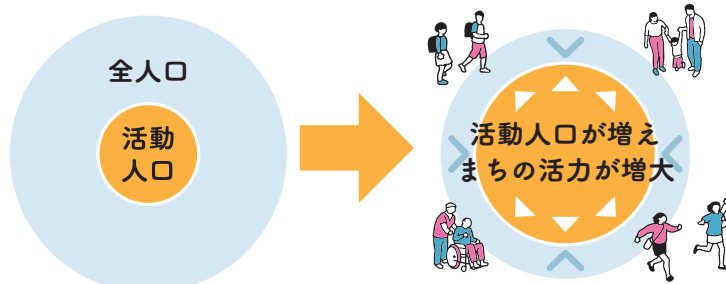
ホールやぶつくばーく、プラネタリウム等の施設利用を通して、多くの方に親しまれている「おにクル」。実はここには共創の「実験場」という役割があります。芝生広場やエントランスのオープンスペースで日々開催されている、多彩なイベントもその一つ。市民や学生、事業者の皆さんが気軽に活動を始め、試せる場であると同時に、これまで知らなかった活動や人との偶然の出会いが生まれる共創の場でもあります。ふらっと立ち寄った際にイベントを見て、触れて、交流する。そんな共創の魅力を誰もが感じられる入り口となっています。



人がつながり、活力が広がる

共創のまちづくり

本市では、これまでも地域において、自発的に趣味をグループで楽しんだり、社会貢献を目的とした活動が活発に行われたりと、人と人とのつながりが育まれてきました。今後、人口減少の局面を迎えたとしても、まちで多様な活動が展開され、活動する人(活動人口)が増えることで、まちの活力を維持・増大することができます。まちが持続的に発展する「次なる茨木」の実現に向けて、市内各地に多様な主体や活動がつながる共創の場を展開し、新たな活動がまちの景色となるよう取組を推進しています。



少子化により全人口は減少しても、活動人口が増えることでまちの活力は維持・増大

茨木版共創で大切にしている四つの要素

一緒に

Collaboration

スキルを持ち寄る足し算から、新たな価値を生み出す掛け算へ。適材適所より、混ざり合う方が思いがけないおもしろさが生まれるかも。

ひらく

Communication

ひらかれた場で対話を重ねる。「意見を言う」「意見を聞く」だけの一方通行ではなく、一緒に作り上げることが大切。

お試し

Challenge

最初から完璧をめざさなくても大丈夫。まずは小さく試してみる。その中から新しいアイデアが生まれるかも。

楽しい

Cheerful

きっかけは課題からでも、やりたいことからでもいい。誰かの「やりたい」に、乗ってみるのもいい。楽しいから、続いていきます。

対話から生まれたアイデアを、「いいね！」を合言葉に、みんなで一緒に楽しみながら実践していく——それが本市のめざす共創です。出会いと挑戦の中で、一緒に過ごした楽しい時間や経験、そして生まれた人との関係性が、次の共創へとつながっていきます。

楽しいから、つながる、続く

いいね!

から始まる茨木版共創

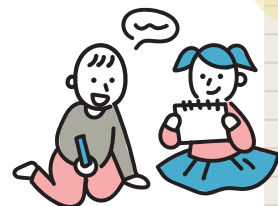
いいね!

共感が人の輪をつなげる

同じ場を共有し、共同作業を積み重ねることで、立場を越えた関係性が育まれ、参加者同士に共創の物語が生まれていきます。

できるまでのプロセスが大切

共創では結果もさることながら、そこに向かうプロセスがとても大切。自分が楽しみながら、仲間と共にした時間や経験は大きな価値に。



掛け合わせでひらく

共創の事例

地域×学生



学生によるアンケート調査の様子



ウォーキングマップ作成に向けたまちあるきの様子

まちづくり検討会議

地域住民と学生が企画から実践まで共に取り組む地域活動です。今年度は、玉櫛小学校区で検討会議を行い、SLSまつりで出展ブースを企画します。

市×事業者

オープンカンパニー

企業が現場や事業所を一般公開し、ものづくりなど仕事の魅力を直接伝えるイベントです。市が事務局として、参加企業が集まる勉強会や先進地域への視察を企画することで企業同士が学び合い、連携を深める共創の場となっています。

「茨木の魅力を発信したい」という思いのもと、文章講座などの研修を受けたレポーターが、自身の興味をもとにまちの魅力を取材し、市と連携してSNSなどで発信。



▲まちみレポーターが発信するInstagram



取材の様子



まちみレポーター 関口さん
(レポーターネーム みどり)

知るほど好きになる、私たちのまち

まちみレポーター

活動を始めてからの一番の変化は、まちを歩く時の目線です。今まで何気なく通り過ぎていた風景も、「これはおもしろいかもー」と宝探しをするような感覚でいつものまち歩きが何倍も楽しくなりました。地域の方との会話も、世代を超えた仲間からの刺激もかけがえない成長の種。このまちで見つけた視点やつながりのすべてを、確かな力にしていきたいです。

共創の魅力って？どんな気付きが？
活動メンバーに聞く

山とまちをつなぐ

ダムパークいばきたコミュニティ

ダムパークいばきたを拠点に、自然を生かしたイベントの企画・運営やワークショップ、情報発信など多彩な活動を展開。

活動する上で大切にしているのは、そこで生まれる人と人とのつながりです。まちから人が訪れて終わるだけの一方通行の関係ではなく、その楽しさや価値が地域に根づき、地域の一人ひとりが誇りを持つ場所へと育てていきたい。その橋渡し役を担えるのが、上の世代と若い世代の間にいる私たちだと思っています。人と地域が緩やかに関わり合い、ともに未来を考えていく。その積み重ねこそが、私にとつての共創です。



ダムパークいばきたフェスティバルの様子



ダムパークいばきたコミュニティ 木村さん

高齢者の居場所づくりを目的に、豊川地区のいのち・愛・ゆめセンター職員・福祉職員とダンス指導者・DJの市民らが連携して企画。豊川地区で始まり、規模を広げ、おにクルを会場に「だれでもディスコ」も開催。

踊って、つながる居場所づくり

とよかわシニアディスコ

「だれでもディスコ」の開催にあたり、会場の人数制限や椅子の設置など、安全管理の徹底に努めました。当日、歩行器を使って参加している方が一度も椅子に座ることなく、音楽に身を任せて踊り続ける姿を目にし、「やってみたい」という思いを信じて支えることも、安全と同じくらい大切なんだと気付かされました。長年福祉業務に携わってきた私にとつても、学びとなる出来事でした。

シニアディスコ開催に向けて協力を呼びかけたところ、「得意なことでもまちを良くしたい」というDJやダンサーの方々が手を挙げてくださり、行政だけでは思いつかないようなアイデアが次々と生まれていきました。行政の役割は、すべてをつくり込むことではなく、自由に意見を交わせる機会を用意して後押ししていくこと。そうした力が重なり合ったことで、想像を超えるような楽しさが生まれたのだと感じています。



おにクルで昨年開催された、だれでもディスコの様子

豊川・郡山・彩都西
地域包括支援センター
ヤマモトさん



シニアディスコ
実行委員会(市職員)
和田



共創の魅力とポイントをぎゅっと一冊に

茨木版 共創デザインブック

01
知る
なら

「おもしろそう」から始める はじめての共創



本市で展開されている多様な共創事業をはじめ、茨木らしい共創のポイント、そのプロセスや成果が、ぎゅっと一冊にまとまっています。事例紹介にとどまらず、現場で生まれた喜びや葛藤、そして関わった人たちの表情や声を、ビジュアルとあわせて掲載。「共創って難しそう」——そう感じている方は、図書館や共創推進課に設置していますのでぜひご覧ください。



デジタル版はこちらから



共創は、特別な人だけの難しい取組ではありません。「いいね!」「おもしろそう!」という想いが、人や活動を結びつけ、新たな共創の種になります。地域のイベントに参加したり、興味を持った活動に立ち寄りたりするだけでも共創のきっかけとなり、その関わりが、まちのにぎわいにつながります。

日常の共感が 共創の種に



共創推進課 岡田

市民活動の情報提供から相談まで きゃぱす(市民活動センター)

市民活動の情報が集まり、人と人がつながる拠点「きゃぱす」。地域で活動したい人や団体に向けて、情報提供から相談、アドバイスまで幅広くサポートします。おにクルのオープンスペースの活用支援も行っており、新たな出会いや取組のきっかけを生み出しています。

おにクル 7階 ☎072・623・8820
🕒9:00～22:00(21:30まで受付)

「やってみよう」を 応援します



本市の市民活動のコンセプトは「楽しい活動が誰かの人生を豊かにする」です。きゃぱすは、みなさんの「やってみよう!」を応援しています。

ママたちがつくる、親子イベント おやとこパーク

イベント詳細
はこちら



日時 6/6 (土)、11(木)、18(木)、
21(日)、28(日) 10:30 ~
15:30 (木曜日は14:00
まで)

場所 おにクル1階
オープンスペース

内容 子育て中のママたちが出
展することも服や雑貨、ハ
ンドメイド作品、スイーツ
などのマーケット。

02
楽しむ
なら

6月のイベント紹介

共創の中心地、
おにクルをのぞいてみよう

コーヒーを片手に心地よい音楽を ジャズ・Jポップデュオ

日時 6/27(土) 16:20 ~ 17:40

場所 おにクル1階
オープンスペース

内容 親しみのある曲を中心に、
ジャズアレンジでお届け
します。心地よい音色が
BGMのように館内に響き
渡ります。



**いばらき
エコファンディング**
市のふるさと納税と連動し
た、共感を軸とした新たな資金調
達の手法です。イベントや場づく
りなどに取り組む事業を6月12
日(金)まで募集しています(審査
あり)。採択事業は、ふるさと納税
クラウドファンディングのサイ
トに掲載します。



エコファン
ディングの詳細
はこちら

**チャレンジ
いばらき補助金**
地域の課題解決やまちを盛り
上げるイベントに取り組む活動
に補助金を交付しています。いく
つかある募集テーマのうち、学生
を対象とした「学生等連携事業」
を6月19日(金)まで受け付け
ています(審査あり)。



チャレンジい
ばらき補助金
の詳細はこちら



◀学生企画のキャンドル
イベント「追大 Candle
Night」。昨年12月に中
央公園で開催

03
踏み出す
なら

活動支援制度

「やってみたい」を支える